

- 函館市の港湾エリアに建つ、レンガ造の倉庫を改修し、ホテルとして活用。
- 古くからの良港であり、かつ異国文化の窓口であった函館の歴史文化資源を満喫できる体験を提供。
- 今後、函館エリア全体をひとつのホテルと見立てた「分散型古民家ホテル」としての整備を継続的に進めていくことで、函館エリアの歴史文化の継承を図るとともに、経済効果を生み、地域活力の底上げを実現。

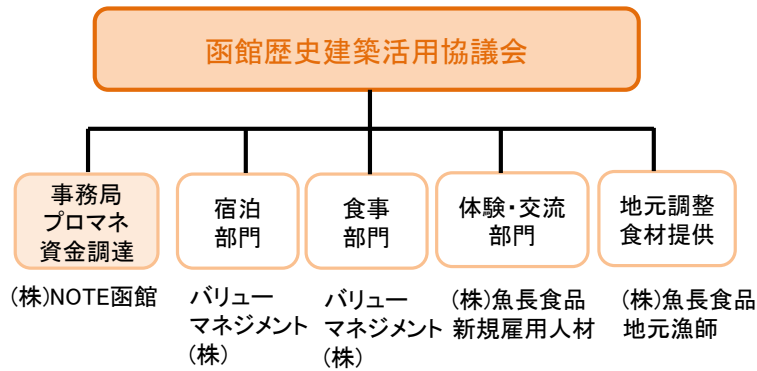
## 北海道函館市



【採択年度】  
令和元年度

【事業実施期間】  
令和元～2年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 事業計画策定
- ワークショップ・勉強会開催  
ワークショップを通して、地域との連携深化を図り、事業戦略や受入体制を構築。
- 体験プログラム開発  
函館全域を対象とするサイクリングコースの策定、地元漁師や卸売市場と連携した港町体験の開発



- PRプロモーション  
動画などを活用したインバウンドを含んだ国内外の富裕層客へのPRプロモーション
- 人材育成  
体験プログラムのオペレーションや地元業者との連携を担う人材を育成。
- 歴史ある煉瓦倉庫を、その風合いを残してリノベーション



## 【特徴的な取組】

- 函館初の煉瓦倉庫を活用したホテル
- 地元の食材を生かした、地産地消型レストランを併設
- 函館の漁業体験や、広域サイクリング等のメニューを用意



こんぶ漁見学



寿司握り体験



函館山サイクリング

ホテルとなる倉庫

倉庫前の景観

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約